

【学校だより】

南アルプス市立 小中一貫校 芦安小学校



芦安っ子

【学校教育目標】
郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和7年4月21日 NO.1

校長 松田 晃一

令和7年度スタート！

芦安小学校に140回目の春が訪れました。4月7日には新任式、始業式、入学式と3つの式を行い、新入生2名を迎えました。令和7年度の芦安小学校は全校児童22名でのスタートとなりました。

新年度を迎えた子供たちの様子を見ると、新たな学校生活へのやる気と期待が伝わってきます。本校は、令和元年度から小中一貫校となり今年度で7年目を迎えます。本校の長い歴史の上に、子供たちとともに新たな伝統を積み重ねていきたいと、思いを新たにしたところです。

「伝統」は、もともと仏教用語で「伝燈」と書いていたそうです。燈（あかり・ともしび）を絶やさないようにするためには、新しい油を注ぎ続けなければなりません。油を絶やすと燈は消えてしまいます。つまり「油断」をすると、伝統の炎を消してしまいます。児童、教職員、保護者、地域が一つになって、芦安小学校の伝統に油を注ぎ続け、さらに発展していけるように頑張っていきたいと思います。子供たちの健やかな成長のために、教職員一同、指導の充実に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



芦安小中学校 学校教育目標

「郷土を愛する心と夢を育み 未来を拓く人づくり」

【目指す児童生徒の姿】

「夢と希望をもち、主体的に学び行動し、感動することができる児童生徒」

「相互の信頼と自立によって、新しい価値を創造できる児童生徒」

「確かな学力・しなやかな心・健やかな体の児童生徒」

「地域に学び、地域に貢献できる児童生徒」

【今年度の小学校職員です。よろしくお願いします！】



学校の様子

行事や活動の様子を写真で紹介します！

【新任式・始業式】

3人の新任職員を迎え、令和7年度がスタートしました。新任式では児童会本部の2人が「迎える言葉」を、始業式では6年生が「新学期にがんばりたいこと」を、それぞれ堂々で行うことができました。校長からは、「あいさつ」「そうじ」「授業に集中」について、がんばってほしいと伝えました。



【入学式】

2名の新入生が芦安小学校に仲間入りしました。2人とも、大変立派な態度で式に臨んでいました。黄色い帽子が似合っていました。



【1年生をむかえる会】

新児童会本部が計画した「1年生を迎える会」。芦安小にちなんだクイズがあったり、「だるまさんがころんだ」をしたり、とても楽しく、温かい会となりました。



【はじめての給食と休み時間の様子】

4月8日から給食が始まりました。今年度最初の献立は「豚キムチ丼」に「春雨中華スープ」、デザートには「つぶつぶレモンゼリー」。休み時間、男子にはサッカーの人気があるようです。

